

統計グラフコンクールの作品制作指導

岡崎市立東海中学校

1 統計グラフコンクールへの参加

毎年、夏休み期間中の自由課題の一つとして希望者を集め、統計グラフコンクールに参加している。部活動以外で全国コンクールに出場できる機会は多くない。そのため、生徒が活躍できる場の一つとして積極的に取り組んでいる。

本校では、統計グラフコンクールのことを多くの生徒に知ってもらうために、授業で呼びかけを行ったり、文化祭で作品を展示したりしている。

2 統計グラフ制作指導

(1) 説明会の実施

夏休み前、希望者を集め説明会を実施する。過去の優秀作品の紹介、今後の制作手順の説明などを、「愛知県統計グラフコンクール入賞作品集」や愛知県のHPに記載されている「統計グラフを作ろう！」の資料を参考に説明する。

(2) テーマ決め

自分の興味・関心があること、疑問に感じていることを中心にテーマを考える。テーマ、調査、結論に一貫性がある作品にするために、テーマ決めと併せて自分なりに結論を予想するよう、以下の例を挙げて指導する。

【例】

「血液型別の性格や特徴って本当なの？」

→自分の周りにいる A 型の人は本当にしっかりしているし、O 型は穏やかな人が多いから本当だと思う。

(3) アンケートづくり・集計

アンケートをつくる際には、次のようなポイントを押さえる。

- ・答えやすく、集計しやすいよう記述式ではなく、選択式の質問を多くつくる。
- ・自分の予想を確かめられるデータが集まる質問にする。

【例】「A 型はしっかりしていると思う」

→しっかり者だといえる質問を考えよう。

質問 1 : 血液型 A・B・O・AB

質問 2 : 学級代表をしたことがある・ない

質問 3 : 忘れ物をしたことがある・ない

これらのポイントを押さえながら、個別指導を行い、紙や Forms でアンケートの作成を行う。その後、結果をもとに集計作業に入る。

(4) 作品作り・レイアウト作成

アンケートの結果をもとに、作品作りに取り掛かる。初めに、それぞれのグラフの特徴について説明する。生徒は特徴を知った上でどの質問にどんなグラフを使うと読み手に伝わりやすいか考える。その後、色画用紙などを活用してグラフを作り、レイアウトを考えながら貼り付ける。最後に、集計表と数字が合っているか、単位は書かれているか、読み手に誤った印象を与えるグラフになっていないかを確認する。

3 取組の成果

【愛知県統計グラフコンクール】

令和 3 年度

銀賞 3 点

令和 2 年度

金賞 1 点

銅賞 1 点

令和元年度

銀賞 2 点

銅賞 1 点

